

令和7年度 和歌山県地域と学校の連携・協働体制推進事業におけるふりかえり

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の報告

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
紀美野町	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	学校以外で学習を行う習慣がない児童生徒が増えており、学校の授業以外でも主体的に学習できるための取組を行うことが、学校・家庭の共通の課題となっている。	小学校高学年児童に対しては放課後、中学生に対しては日曜日に学習する場を設け、学校以外で学習できる場を提供する。	授業形式や質問形式等の多様な学習スタイルを取り入れた新たな学習の場を設ける。	参加児童・生徒数	30人	14	人	30	9	<p>小学生については、平日の学校終了後に行っているが、近年複数の習い事をしていることも多く、参加者が少ない。</p> <p>中学生については、夏季休業中の日曜日に計画し申し込みがあったが、クラブ活動(大会)や家庭の事情によりキャンセルが相次いだ。</p> <p>⇒勉強だけが全てでは無いと考える。事業内容の変更も今後行う必要があるかもしれない。</p> <p>小・中学とも連絡ツールでお知らせした。</p> <p>⇒今の時代に沿っていないが、紙媒体でお知らせをするか検討が必要と思われる。</p>